

## ガーナでそろばんプロジェクト 65号(2017年 7月 25日)

★★願いが叶ったマイそろばん★★

「こしばらくの間、お伝えしていたパトリックがついにマイそろばんをゲットしました。6月は3回のみそろばん教室でした。そうした事もあって私の中には焦りとパトリックに対しての苛立ちもありました。私一人焦って苛ついていたのかもしれない。自分時間が無いという事に気づいていないのか？」6月一回目の教室の時は登室してきたのが一時を廻っていたこともあり実質五十分の練習時間のなかでゆっくりゆっくり弾く。パトリックに苛立ってしまった。このままじゃ六月中にマイそろばんを渡せない。そうした中、この日のそろばんノートに

“パトリック救済案”として十一日と十八日時間延長をするか？マークット開催日にはそろばん教室をやらないうかがマークット開催日に開室するか？リスクを負わない方法を考える。パトリックが十二時に来てくれるのが一番いい。五月に二回雨降りだったのが痛い。とかきました。

なんとしてもパトリックにマイそろばんを渡したい。“頑張った”達成感をパトリックに感じてもらいたいと強く思うようになっていました。6月二回目の教室の時のノートには、速くなったことへの喜びが書いてあります。しかしそうしたなかでも九九のウル覚えを完璧にしたい。とも書きました。この日、パトリックに名前のスペルを確認しました。マイそろばんに名前を貼るためです。これまでの子どもたちもそうであったようにパトリックもとても嬉しそうでした。スペルの確認はマイそろばんが近づいている証しなのです。そしてついに念願のマイそろばんを6月三回目の教室の日にゲットしました。二〇一一年八月にそろばん教室を開室して以来、十二人目のマイそろばんゲッターです。そのマイそろばんを手にして8級検定に挑戦しましたが残念ながら一回目は不合格です。時間がなく2回目挑戦することは出来ませんでした。九月から高校が始まります。それまでは村を出

ないでとどまるそうです。八月に私が日本から帰ったらそろばん教室をやる約束しました。パトリックが来てくれれば検定再挑戦が出来ます。急に予定変更で村を出ていなければそろばん教室に来ることが出来るでしょう。それを叶えたいです。マイそろばんゲッターはゴールではなくあくまでも目標達成で通過点です。まだまだパトリックにそろばんを続けてもらいたいです。

協賛

トモエそろばん様

報告者 TOSHIO

